

【校時表】

	月曜	火曜～金曜
学級活動	8:20～8:30	8:20～8:30
朝行事		8:30～8:45
1校時	8:35～9:20	8:50～9:35
2校時	9:25～10:10	9:40～10:25
休み時間	10:10～10:25	10:25～10:40
3校時	10:30～11:15	10:45～11:30
4校時	11:20～12:05	11:35～12:20
給食	12:05～12:50	12:20～13:05
清掃	12:50～12:55	13:10～13:25
休み時間	12:55～13:15	13:25～13:45
5校時	13:20～14:05	13:50～14:35
6校時		14:40～15:25
		(木曜クラブ・委員会) 14:55～15:40
下校時刻	14:40	15:00/15:50

【児童数】

学年	学級	男	女	計
1年	1	9	7	16
	2	10	7	17
	計	19	14	33
2年	1	12	15	27
	2	12	16	28
	計	24	31	55
3年	1	12	14	26
	2	12	14	26
	計	24	28	52
4年	1	14	13	27
	2	14	14	28
	計	28	27	55
5年	1	12	13	25
	2	12	12	24
	3	13	11	24
計	37	36	73	
6年	1	16	12	28
	2	16	13	29
	計	32	25	57
特支	自情1	7	0	7
	知障1	2	0	2
	自情2	2	2	4
	計	11	2	13
合計		175	163	338

学校区・地域

嶺、金丸、勝沢、小神明、端気、五代、鳥取、小坂子、高花台一丁目、高花台二丁目の10町で構成されている。家庭、地域の方々は、「地域の子は地域で育てよう」という気運が強く、活気にあふれている。

《 沿革 》

本校の創立 明治5年、学制が公布されたあと、明治7年1月24日、端気・小坂子、鳥取、五代の4カ村の子どもを対象とした善勝小学校が善勝寺に開校した。また同年同月に嶺村の旧庵に嶺村・勝沢村の子どもを対象とした赤城小学校が開校した。その分校として小神明村、上沖之郷村の子どもを対象とした小神明分校を神宮寺に設置した。

校名の変遷 明治8年以降、学区の改正や町村制の公布等に伴い、分離・合併を重ねて、明治22年4月に芳賀村（勝沢・小神明・端気・五代・鳥取・小坂子・嶺の旧7ヶ村）誕生に合わせて、芳賀尋常小学校と改称された。明治25年11月には嶺分教場が嶺尋常小学校として独立した。明治35年には、現在地に校舎が新設された。昭和16年4月、国民学校令により芳賀国民学校と改称され、皇国民の錬成を目的に教育が施された。昭和20年、終戦を迎え昭和22年4月から芳賀市立芳賀小学校と改称され、現在の6・3制の義務教育が開始された。昭和29年には町村合併により、前橋市立芳賀小学校となる。

学校の特徴 令和5年度は創立以来150年目を迎え、「記憶に残る1年」を合言葉に様々な記念行事（全校俳句大会・音楽鑑賞教室・樹木プレート作成等）を行い、PTAと地域と連携しながら開校記念式典を開催した。古代から豊かな文化が栄え、本校の前身である善勝寺の鉄造阿弥陀如来像や五代町から出土した埴輪「踊る男子像」などは重要な文化財となっている。著名な卒業生としては、童謡「うみ」や「チューリップ」等の作曲者である井上武士氏をはじめ、国産フィルムの完成に携わった長岡菊三郎氏、植物学者の角田金五郎氏などが有名である。

付記 平成25年度創立140周年を迎え、記念誌及び航空写真入りの下敷きを全校児童に配布。また、上武国道が赤城県道まで開通し、端気・鳥取・五代・小神明の通学路の一部を変更した。併せて鳥取町交差点に歩道橋が設置され、鳥取町とんとん歩道橋と命名された。

統合 平成27年4月1日 嶺小学校と芳賀小学校が統合し新たな芳賀小としてスタートした。校庭には統合記念碑を建立。



令和8年度
前橋市立芳賀小学校要覧

住所 〒371-0124 前橋市勝沢町719番地
TEL 027-269-5826 FAX 027-269-5827
e-mail haga.es@city.maebashi.ed.jp
U R L https://sites.google.com/school.maebashi.ed.jp/haga-es



〔正門そばの桜と南校舎〕



〔井上武士の碑 嶺小との統合記念碑〕



〔前橋まつり マーチング〕



〔踊る男子像〕

芳賀小学校校歌

作詞 片貝 幸男
作曲 井上 武士

一 朝な夕なに あおぎみて
つきせぬおしえ うけながら
赤城のみねの ふとこほに
われらは育つ すこやかに

二 ながめすぐるる このおかの
いらかもたかき まなびやに
まなぶわれらぞ さちおおき
芳賀小学校に さかえあれ

三 ただしきのぞみ だきしめて
きょうも一日 たゆみなく
のびてそだちて いつの日か
母校のほまれ いやあげん

＝学校教育目標＝

やさしく…思いやりと奉仕の精神をもち、仲良く助け合う子
かしこく…よく考え正しく判断し、主体的に活動する子
たくましく…豊かな心と健康な身体で、ねばり強くやり通す子

令和8年度芳賀小学校教育概要

＝私たちは、こんな「芳賀っ子」を育てます。＝

芳賀小学校の児童としての自覚と誇りを持ち、豊かな情操、優れた知性、ねばり強い意志をもった、健康で活力のある児童の育成に努めます。

学び合い 助け合い 高め合う

笑顔があふれる元気な芳賀小学校

「子ども一人一人が大切にされる学校」「教職員一人一人が自分の力を発揮できる学校」「さわやかなあいさつ、返事、歌声の響く学校」

豊かでやさしい心の育成

- ①一人一人を大切に教育の推進
 - ・児童の良さを認めながら、一人一人を大切に教育を進め、自己肯定感の醸成に努めます。
 - ・互いよきよきに気づき、自分も他人も大切にできる児童を育てます。
- ②読書の好きな児童の育成
 - ・「朝読書」「読み聞かせ」の時間を充実させ、読書の楽しさを味わわせます。
 - ・図書館の利用促進や多読賞表彰を通して、読書活動を奨励します。
- ③きれいな学校づくりの推進
 - ・熱心に掃除に取り組む児童を育成し、心の教育や愛校心の醸成に努めます。
 - ・掲示物や展示物の工夫、花いっぱい運動などを通して、地域に誇れるきれいな学校をつくります。
- ④心を育てる教育の推進
 - ・「いつでも、どこでも、何度でも」を合い言葉に、職員や仲間、保護者や地域の人に、気持ち良いあいさつができる児童を育成します。
 - ・当たり前のことがきちんとできる児童の育成に努めます。
- ⑤環境教育の推進
 - ・各学年を貫く系統的な環境教育、自然体験学習を実施します。
 - ・道徳教育を中心に、他者や社会や自然環境との「関わり」「つながり」を尊重できる児童を育成します。



確かな学力の育成

- ①教育課程の確実な遂行
 - ・教育課程の量的、質的管理に努め、学習指導を充実させます。
 - ・知識や技能の習得と共に、思考力、判断力、表現力の育成に努めます。
 - ・各教科・領域における、ねらいに沿った言語活動の充実を努めます。
- ②基礎・基本の定着
 - ・チャイムで始まり、チャイムで終わる45分の授業を大切にします。
 - ・1時間1時間の授業の中の振り返り学習を積み重ね、基礎基本の確実な定着に努めます。
 - ・自ら進んで行う家庭学習を定着させ、内容の充実を図ります。
- ③「学び合い」を生かした授業の充実
 - ・ねらいを明確にし、達成感や充実感を感じることのできる授業づくりに努めます。
 - ・「ひとり学び」と「学び合い」の場を意図的に取り入れ、考える力、判断する力、表現する力が育つよう努めます。
 - ・主体的で対話的な深い学びになるよう、話し合い活動を意図的に取り入れ、結論にいたる過程の働きかけを工夫します。
 - ・児童がタブレットを効果的に活用できる場面を設定し、児童の考えを広げたり、深めたり、調べたりできる授業の実現に努めます。
- ④朝学習の時間の有効活用
 - ・学年で統一した課題に計画的、意図的に取り組ませるなど、週2回の朝学習の時間の内容を工夫します。



健康でたくましい心と体の育成

- ①基礎体力の向上を目指した体育の充実
 - ・年間の体育的行事を充実させ、児童の自主的な練習に取り組める環境整備を積極的に、体力向上を推進します。
 - ・体育集会を定期的に設定し、楽しい運動や汗をかく活動を取り入れる中で、児童の体力向上を図ります。
 - ・各種スポーツや体育的な大会について積極的な参加を促し、児童の持つ能力や可能性を引き出します。
- ②家庭と連携した健康教育の推進
 - ・『パワーアップ芳賀』等を活用し、家庭と連携しながら、望ましい生活習慣の定着に努めます。
 - ・学校保健委員会を機能させ、健康課題を全校で考え、心身の健全な成長につながるよう様々な実践に努めます。
 - ・各種検診等の結果を受け、疾患の治療率100%を目指します。
- ③児童の安全確保
 - ・保護者や地域と連携して、登下校の安全確保や不審者対策に努めます。
 - ・交通安全指導を充実し、交通ルールの遵守と危険回避能力の育成に努めます。
 - ・校舎内外の安全点検を励行し、安全・安心な教育環境を確保します。
 - ・落ち着いた学校生活を送れるよう常時指導し、校内での事故防止に努めます。
 - ・火災、地震に対応した避難訓練や児童引き渡し訓練を行い、防災教育を充実させて児童の安全確保に努めます。



地域の学校・地域が学校

- 学校行事や学校公開日、PTA活動を通して、地域に開かれた学校づくりを進めます。
- 学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して、情報発信に努めます。
- 地域や保護者と連携して、登下校の安全確保や多様な体験活動などを充実させます。(学校支援、農作物の栽培など)



協働的な職員集団づくり

- めざす教師像：豊かな人間性を備え、自ら学び続ける教師
 - ・温かい心をもつ
 - ・授業づくりを大切にする
 - ・常に資質向上に努める
- 一人一人の教職員の指導力、企画力を生かし、教育活動を組織的に展開します。
- 互いに学び合う雰囲気や醸成しながら、教職員の職能成長を図ります。
- 心のこもった接遇と礼儀正しさのある前向きな職員集団を形成します。

